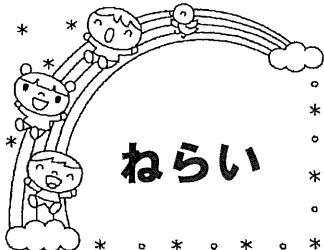


はなぐみだより

令和2年 しいの木保育園

3月号

暖冬の今年、早咲河津桜も早々に満開をむかえ、暖かい日差しと肌寒い風に吹かれてひらひらと桜が舞う今日この頃です。早いものではなぐみも残り少しとなりました。ひとりひとり大きくなつたなあと実感しながらも、はなぐみさん解散を思うと少し寂しさを覚えます。



ねらい

- ・ひとりひとりが満足して遊ぶ。
- ・進級に向けてゆめぐみの部屋で遊んだり、散歩に一緒に行ったりする。
- ・(食育)・自分でスプーンやフォークを使って食べる。



- ・朝のしたくは、ママと一緒に出来るといいですね。子どもは、ママのする事をまねっこして覚えることがたくさんあります。
- ・やりたい気持ちを大事にしましょう。ズボンや靴下を脱ぐ姿がちらほらと、ちょっとしたママの手伝いで自分で出来た気になり大満足なのです。
- ・いやいやが多くなります。成長の証です、要求や気持ちを受け止め共感しながら時には全て思い通りにはいかない事も知らせ感じとる時期です。
- ・手をつないで歩こう。お散歩やお買い物に行く時などママと手をつなぐお約束、習慣づけてくださいね。

もうすぐゆめぐみさん！おうちの方からたくさんの愛をもらって、いっぱい遊んでねんねして、食して、健やかに大きくなりますように！

初めてママから離れてすごした保育園生活。寂しくて、不安いっぱいの子どもたち。大きな声で泣く子、声も出さずに目を潤ませたり、手足をバタバタさせてママ追いしていたはなぐみの子どもたち。ママにはかなわないけど、私たちも可愛いはなぐみの子どもたちをた~くさん抱っこしました。みんなでベビーカーでお散歩、通りすがりの方々から「かわいいわね~」と声を掛けられ私たち職員は自慢げでした。あんよもお話も少しずつ出来るようになって、まだまだこれから大きく成長する姿がみれる事を楽しみにしています。

保護者のみなさまには、たくさんのご理解・ご協力をいただきましてありがとうございました。お仕事のほか家事・育児と大変な日が続いたことでしょう。お疲れの身体も我が子の寝顔を見ると吹っ飛んでしまったことでしょう。ママも良く頑張りましたね。



進級にむけて